

2時間目（9：30～10：15）

場所：〇〇学級1組教室

対象：1年1名、6年1名

1 単元名「うみたまごへ行こう」（本時：6時間扱いの3時間目）

2 児童生徒の実態と指導の方向（全2名）

	実態	指導の方向
A児	<p>○一般的な実態</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・軽度知的障がい</li> <li>・自閉スペクトラム症</li> </ul> <p>○本単元に関わる実態</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2年生の教科書「ひょうとグラフ」の単元で、●グラフを作るとき数える物が5個以上あると、数え忘れる。</li> <li>・2年生の教科書「ひょうとグラフ」の単元で、好きな食べ物を種類ごとにグラフで表す場面で、複数の項目を一度に数えたり、視線があちらこちらに行ったりする。そのため、落ちがあったり重なって数えたりしている。</li> </ul> <p>○指導方法に関わる実態</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国語と算数は1、2年の教科書を使って学習している。</li> <li>・急な予定変更やわからないこと、自分の思い通りにいかないことがあると、大声を出したり泣いたりする。</li> <li>・気になる物があると立ち歩く。</li> <li>・気持ちの切り替えが難しい。</li> <li>・課題を早く終わらせようとして字などが雑になる。話すスピードが速く、聞き取ることができない。</li> <li>・早口で聞き取れない。</li> </ul>	<p>学んだグラフを使って、実際にうみたまごへまわる順番を決めていきたい。グラフを用いて、見たい上位3つの生き物を見つけることで、グラフの有用感をもたせたい。</p>
B児	<p>○一般的な実態</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・軽度知的障がい</li> <li>・自閉スペクトラム症</li> </ul> <p>○本単元に関わる実態</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひらがなは、手本があれば視写して書くことができる。</li> <li>・あさがおの本葉の観察では、葉を○で書いていて細部の特徴をとらえることは難しい。車や白バイクなどを自由帳によく描く。</li> </ul> <p>○指導方法に関わる実態</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見通しがもてたり、理由に納得したりすると、安定して活動に取り組むことができる。</li> <li>・友だちからあいさつで声かけられて「こっち見ないで」、教えられた</li> </ul>	<p>国語の書く活動では、清音のひらがなの視写は「を、み、む」以外正しく書く。海の生物の単語は、写真を見て「いるか、あざらし、かめ」をひらがなで書くことができた。書ける単語を増やした</p>

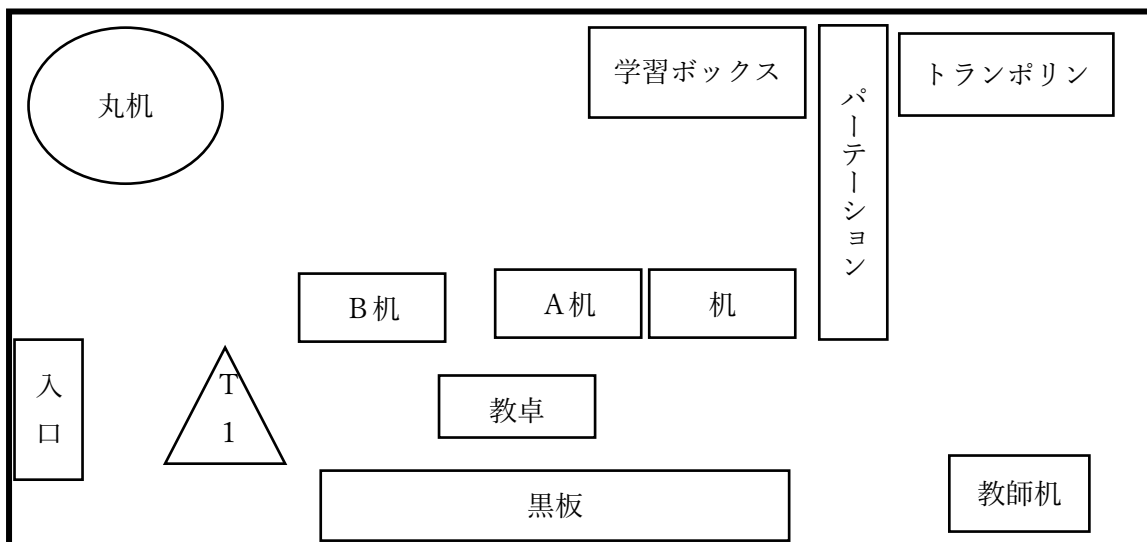
	<p>とき「わかってます」など言う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体で話を聞く場面では、周りの友だちの様子を見たり、することを言葉かけしたりすると、理解して行動できる。</li> <li>・粘土、紙コップ遊びを2グループに分かれて交代で活動するとき、粘土が良かったと泣いたことがあった。一人で廊下で考えて、自ら「決めました。粘土をします。」と気持ちを切り替えたことがあった。度々思い通りにいかないと泣く。</li> </ul>	<p>い。</p>
--	--	-----------

### 3 本時のめあて

A 児	思	グラフから上位3つの見たい生き物を読みとり、見る順番を決める。
B 児	知	生き物の絵の色を塗ったり、その特徴を簡単な言葉で書いたりすることができる。

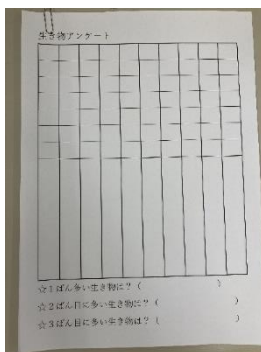
### 4 場面設定と準備物

#### (1) 場面設定

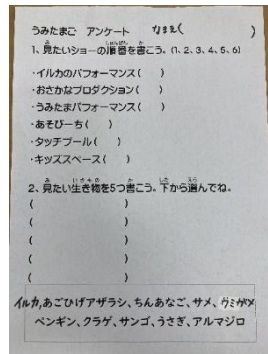


#### (2) 準備物

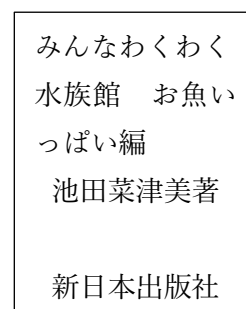
##### 表や●グラフの枠



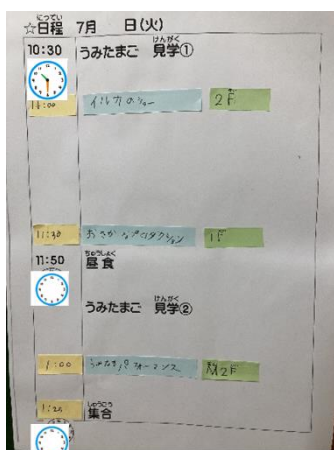
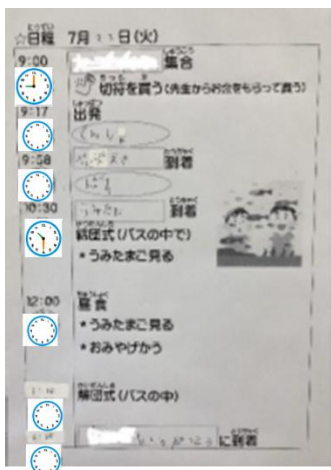
##### アンケート用紙



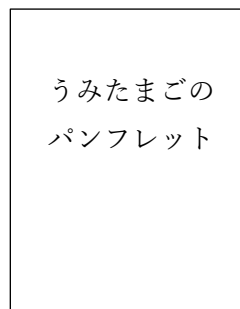
##### 図鑑



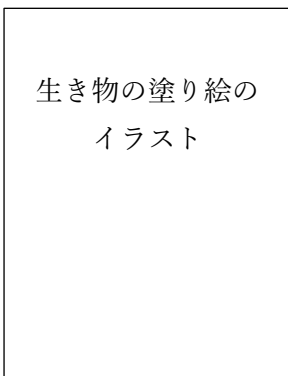
しおり（個人用と黒板に貼る拡大したもの）



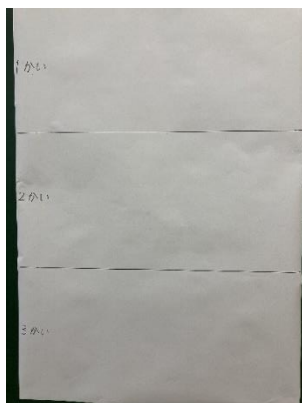
パンフレット



生き物のイラスト

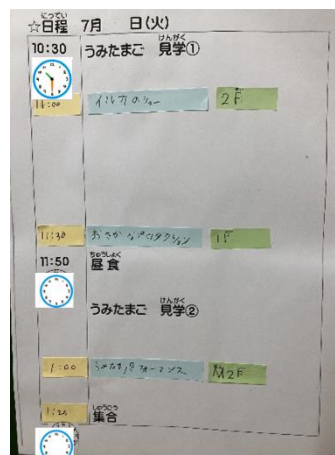
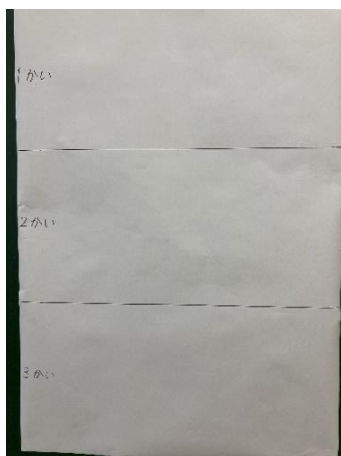
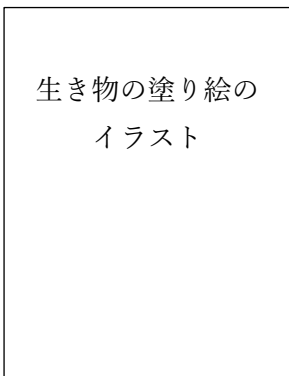


うみたまごマップ



(3) 板書計画

めあて うみたまごを まわる じゅんばんを きめよう



## 5 展開

学習活動	教師の意図と働きかけ	
	A 児	B 児
1. 学習スケジュールの確認や前時までの学習のふり返りをする。	<p>○前時までの学習をふり返るために、拡大コピーしたしおりのプリントを提示する。</p> <p>○うみたまごの見学に焦点をしばったスケジュールを提示し、見通しをもって学習に取り組めるようにする。</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">めあて： うみたまごを まわる じゅんばんを きめよう</p>	
2. 本児のめあてに沿って、それぞれ活動を行う。	<p>○アンケートから、うみたまごで见たい生き物を思い出すようにする。</p> <p>○必要な資料の集め方を具体的に考えるようにする。(パンフレット、図鑑など)</p> <p>○みんな(6人)が行きたいところをまとめるにはどんな方法があるか投げかける。</p> <p>・活動と関係ないことや活動していない場合、「次は？」など何をするかを考える言葉かけをする。</p> <p>・取り組み方がわからない様子が見受けられた場合、教師と一緒に取り組む。</p>	
	<p>○アンケートから、見たい生き物の表や●グラフをどうしたら正確に数えられるか問いかける。</p> <p>・グラフのかき方がわからない場合、算数ノートを確認するよう促す。</p>	<p>○本やパンフレットから、調べたい生き物のページを開くようにする。</p> <p>・別のページを開いている場合、図鑑やパンフレットを見る時間を取る。</p> <p>○ワークシートに生き物の絵の色塗りや名前を書くことを確認する。</p>
3. ペア活動を行い、しおりを作る。	<p>○パンフレットのマップを見て、見たい上位3つの生き物が何階にあるのか調べ、模造紙に貼る。</p> <p>○行く順番を決めて、作ったイラストを拡大した日程表に貼る。</p> <p>○拡大した日程表通りに、個別のしおりに生き物の名前を書く。</p> <p>・何をするのかわからない場合、教え合うように促す。</p>	
4. 本時の学習内容をふり返り、学習道具の片付けをする。	<p>○本時でがんばったことや調べたことを問いかけたり、認めたりして次時への意欲を高めるようにする。</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">ふり返り：どんなじゅんぴができたか発表してふり返る。</p>	

## 6 評価規準

A 児	知	みんなの見たい生き物を、●記号に置きかえて表すことができる。
	思	グラフから上位3つの見たい生き物を読みとり、見る順番を決めることができる。
	学	グラフの便利さを感じながら学習や生活に活用しようとする。
B 児	知	図鑑やパンフレットで調べたことをもとに、絵の色塗りや簡単な文字を書くことができる。
	学	自分から、図鑑やパンフレットから見たい生き物を探そうとする。